

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市総合計画（後期基本計画）

経営理念 3 魅力ある資源を上手につなぎ、市民満足度を高めるはつかいち
 経営目標 2 ムダ・ムリ・ムラをなくし、みんなが元気な市役所に ～行政経営の推進～
 重点的取組 3 職員のやる気を高め、活気のある職場をつくる

担当課名	総務部 人事課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
	目	01	一般管理費

事業名	人事給与管理事業	事業開始年度	平成 27 年度
	システム更新・構築	根拠法令 条例 個別計画等	地方公務員法

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	職員	人事評価システムの導入により、職員の人事評価情報をデータ上で管理し、迅速かつ安定性の高い評価システムを構築する。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	本市の人事評価制度に沿った人事評価システムとなるよう事業者と協議、調整を行う。	システム事業者	人事評価システムのカスタマイズを行い、迅速かつ確実性の高い人事評価システムを構築する。

3 平成 27 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）	◎地方公務員法が改正され、平成28年4月1日から市の職員を対象とした人事評価を実施することとなったため、職員の「人材育成」のツールとして、迅速かつ確実な人事評価システムを構築した。システムの導入にあたっては、既存の人事給与システムに人事評価の機能を追加することにより、コストダウンを図るとともに、利用者（職員）にとっても利便性の高いものとした。 ・事業費関連 システム賃借料 784,080円							
	コスト情報（円）	項目		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算①	①のうちH26から繰越	H27からH28へ繰越	
		財源内訳	直接事業費 A			784,080		
			国庫支出金					
			県支出金					
			借入金（市債）					
			その他(使用料など)					
			市（市税など）			784,080		
			人件費(按分) B	人	0.25 人	2,114,500		
			総事業費(A+B)			2,898,580		
ト換算		①	人口(4月1日現在)	117,182 人	117,128 人			
	②	市民1人当たり		25				
到達目標	活動及び成果指標		単位	H26実績値	H27目標値	H27実績値	備考	
	活動	人事評価の実施（試行）率			100%	60.0%		
	成果	個人目標の達成度			80%	84.7%		